

HP記事を作ってみよう！5daysインターンシップ

桑原組の採用活動では、はじめての試みであるインターンシップを行いました。会社のこと、社員のことをより深く知ってもらうために、既存社員と一緒に会社HPの記事作成を行い、0から1を作る仕事の楽しさを体験してもらいました。

10:00~15:00

- 1日目：会社説明、課題説明
- 2日目：社員インタビュー、原稿作成
- 3日目：社員インタビュー、原稿作成
- 4日目：グループワーク、原稿修正
性格適正検査
- 5日目：まとめ、フィードバック
社長とのランチミーティング

課題

桑原組HPの社員紹介ページの原稿を作成する



インタビュー中

学生さんがはじめて会う社員に対して、主体的にインタビューをしていた様子が印象的でした。学生さんからも、インタビューを通して桑原組のリアルな雰囲気を感じることができたという感想をいただきました。参加してくださった学生さん、ありがとうございました！

作成した記事は
近日HPにてアップ予定！

原稿作成中

2023年卒 新卒採用開始！

今年も、選考直結型会社説明会及び本社見学を行います。説明会当日は、担当者が弊社の事業内容や社風について説明し、本社内を案内します！

会社説明会の概要

会社説明
先輩社員との対談

質問受付
本社見学

仲間意識

ポジティブ

素直

この3つさえあれば、きっと活躍できる場が桑原組にはあります！ぜひ、たくさんの参加をお待ちしております。

マイナビ2023 から検索！予約！

開催日	時間
2022/03/07(月)	13:00~14:30
2022/03/10(木)	13:00~14:30
2022/03/15(火)	13:00~14:30
2022/03/23(水)	13:00~14:30
2022/03/25(金)	13:00~14:30
2022/03/29(火)	13:00~14:30

採用担当 経営企画部 朝田
(☎ asada@kuwaharagumi.co.jp ☎ 082-272-6006)

編集後記

2022年最初のK+は、新しい年にならわしい新たな取り組みが盛りだくさんの記事になっています。土壌汚染対策や、空き家サポート、インターンシップなど、「桑原組ってこんなことしているんだ！」と知ってもらえたらいいなと思っています。

編集：堀、黒川、黒石
本田(洋)・有吉
2022年3月1日 発行

K+

2011年 秋 創刊 Vol.35

3月号

2022

“空き家管理事業”始めました！



桑原組は2021年12月から日本空き家サポートを運営するL&Fと提携し、空き家管理事業を開始しました。現在、広島市全域の空き家（戸建て）は**16,900戸**に上るとされており、うち**250戸は屋根崩落などの問題**を抱えています。2015年には**空き家等対策特別措置法**が施行され、広島市内でも行政代執行による強制撤去の事例も出てきており、今後もこのような事例は増加することが予想されます。

【 価格表 】

プランの種類	作業時間	料金
ライト	30分	5,500円
スタンダード	60分	11,000円
スタンダードプラス	90分	14,300円

※料金はすべて税込です

Q. 空き家って何が問題なの？

- ・老朽化した建物は倒壊の恐れがある
- ・不法侵入や空き巣、放火などの犯罪リスクが高まる
- ・町の景観が悪くなる
(⇒庭の草木が隣家の敷地まで伸びてしまうなど)

Q. 桑原組がおこなう空き家管理のポイントは？

- 1 PCやスマホを使って管理作業の様子を写真や動画でチェックできる！
- 2 災害時でも無料で現地の確認を依頼できる！
- 3 解体や売却、リノベーションなど、すべて対応可能！

お問い合わせ

詳細はホームページをチェック！

住空間創造事業部
北川まで ご相談ください

安らぎに包まれる街 テラスハイツ上安の杜

～最終期分譲開始～

アストラムライン徒歩6分という好立地にある桑原組の分譲地、テラスハイツ上安の杜。全19区画の内、土地6区画（建築条件付）と新築1棟が現在分譲中です。こちらでは毎週土日にオープンハウスとして「窓の家」を内見することができます。スタッフ一同お待ちしております！

オープンハウス「窓の家」の工務担当からのコメント

この窓の家を建てた時はとても寒い時期だったのですが、断熱材の施工前と施工後の室内の気温の変化に驚きました。断熱性能等級4という最高クラスのお家なので、暖房がついてなくとも建物内に入るだけで寒さを感じませんでした。また、建物内の作業音が外に漏れず、「無印良品の家」の防音性の高さを身をもって感じました。



TV番組「情熱企業」 に出演しました

毎週土曜日に広島企業を紹介する「情熱企業」というテレビ新広島の番組に2月12日（土）、桑原組が出演しました！2014年、2018年に続き、情熱企業の出演は今回で**3度目**となります。



▲雪が降る中、撮影が行われました。

今回の情熱企業では「街づくり」に取り組む桑原組の事業の紹介だけでなく、社員にも焦点を当てました。

「見逃したっ！」という方も大丈夫！

Youtubeや桑原組のホームページ、番組ホームページからご覧いただけます！



桑原組 情熱企業



株式会社 桑原組

http://www.kuwaharagumi.co.jp

解体工事

環境リスク対策

廃棄物処理

無印良品の家

不動産売買・開発

リノベーション

本社

TEL 082-272-6006

広島市西区己斐本町3丁目17-24

東京オフィス

TEL 03-6271-1597

東京都港区北青山2-7-13
プラセオ青山ビル3階

無印良品の家 広島西店

TEL 0120-641-340

広島市西区観音新町3丁目8-19

桑原組のエネルギーコミュニケーション！
住空間創造事業部 事務担当 北川史織
経営企画部 経理担当課長 阿久根大輔の対談

阿久根 ↓ **北川** ↓ **北**

阿 桑原組社員同士による座談会第4弾。今回の二人の対談テーマは、「元氣ハツツ!!」社内では部署を超えてたくさん社員と明るく接し、いつも元気でハツツンが溢れている...そんなお二人は年齢も近く、中途採用で桑原組に入社して、いろいろ共通点も多くあります。

***今回のテーマとお互いの印象**
阿 バッションはそんな自覚はないなあ...でも北川さんは元氣だなあと思います、声もよく通る。
北 本当ですか？おー...いい！
阿 (爆笑)

北 阿久根さんは、いろんな事情とか「最近どうなんですか？」って色々な事を聞き出すのが上手。要点だけじゃなくて、その前段階の話まで聞いて、情報屋さんだなって思います。それは...意識をやってやっています。ピンポイントで聞いてもわからないので背景から聞くようにして状況を把握しています。

***お話し上手の秘訣は？**
阿 感情をあまり出さないこと。例えば、腹が立った怒りもあまり出さないし、歳を重ねてそうだったのかもしれないし、歳を重ねてそれはあるかも！会話をするとときの緊張感とかもなくなっている(笑)昔はそんなことなかったんだけど...
北 三十代はまだ気が立ってただけだね、今は全然丸くなったね。
阿 営業をしてきたときは特に仕事では割り切った感情を出さず、淡々と話すようにしていたかな。あと、目的意識をもつて話すことも大事だと思う。欲しい答えは決まっているので、それに向かって話すようにしています。
北 あと、僕は会話を前に一人でロールプレイをします。どんな返しをされるかな、とか。それはやっぱり予想が当たるんですか？
阿 全く！だいたい予想を超えてきます(笑)

北 阿久根さんは結構準備の人なんですね！

***中途採用で桑原組に入社して感じたこと**
北 私にはちょうど新入社員の歳の子供がいます。なので、それぐらいの年齢の社員をみると同僚というよりは...違う生き物って感じですね(笑)それは子供が働く歳になってから感じたことかな。阿久根さんはお子さんが生まれてから何か変わったことありますか？
阿 変わりましたね。守るものが出来たから。
北 おお！良い！カッコいい！

***家庭を持って変わったこと**
北 印象的だったのはトップダウン方式ですべてが決まるのではなく、やり方やルールを一からみんなで構築していくところですね。上司に「こうしてみよう」ともつと良くなると思うのですが、まずこんなふうとやってみませんか？と提案できる環境は桑原組らしさがあるなと思います。

阿 私は仕事をする上で「自分一人じゃないんだ」と感じました。前職では経理全般何から何まで一人でこなしていたので...誰かがもし急に休まなければいけない状況になっても大丈夫なように、経理関係の担当業務はローテーションしています。まだまだこのシステムは完璧ではありませんが、これは非常にいい取り組みだと思います。

北 あと、私は飽きっぽい方なんですけど、桑原組での業務は全然飽きない！種類の違う色々な仕事に関わらせてもらっているから常に刺激をもらってます！

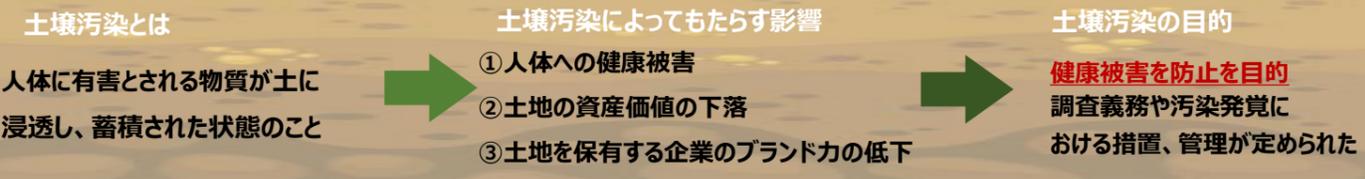
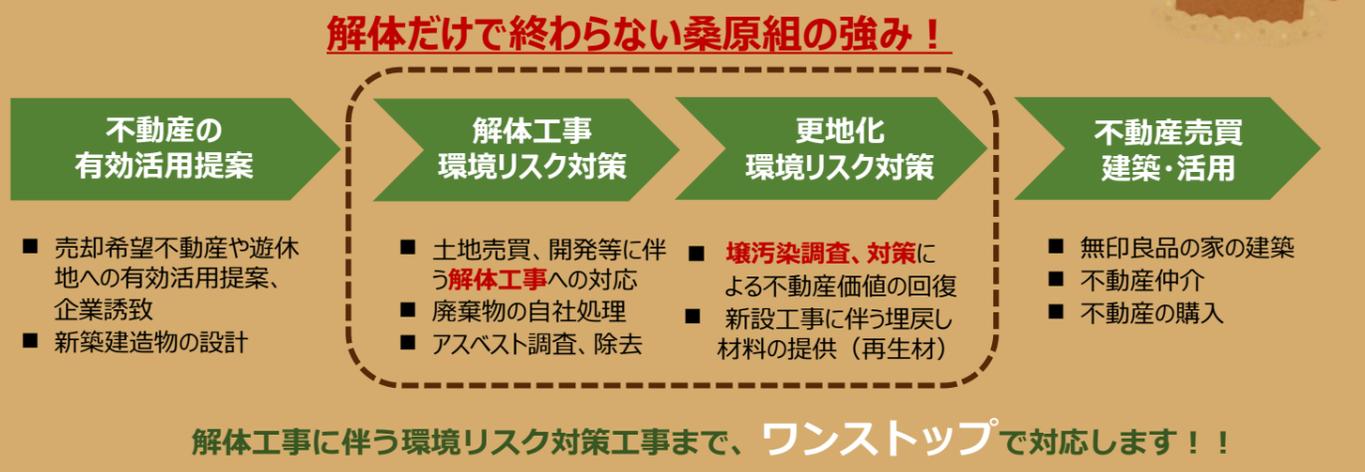
阿 今回の座談会では北川さんと阿久根さんにお話を伺いました。トークテーマに限らず、人生の先輩として仕事に関する様々な経験談や考え方を話頂き、インタビューアール同、新しい発見の連続でした。さすがお話し上手なお二人、話がはずみ、通常よりも長めでボリュームのある対談になりました。インタビューに協力して下さった阿久根さん、北川さんありがとうございました！

インタビュアー 本田 洋子
黒石 晴菜

桑原組の環境リスク対策サービスの紹介



桑原組では、アスベスト対策、土壌汚染対策、ダイオキシン類対策といった環境リスク対策まで含めた施工、対応を行っています。今回は、土壌汚染対策工事についてまとめました！



土壌汚染の工事を終えて ～～新入社員 堀の感想～～

普段の生活の中で建設現場を間近で見ることのない分、重機や作業工程、専門用語など全てが新鮮で貴重な経験ができました。土壌汚染は、人的被害が大きく危険を伴うことからあらゆる場面で適切な判断が必要だと思いました。今後、土壌汚染の現場が決定した際には、力になれるよう勉強し知識をつけておきたいと感じました！

施工力の強化に向けて 東京BIM研修

専門用語解説！
「BIM」とは？
Building Information Modeling (ビルディング インフォメーション モデリング) の略称で、3D上で建物を作り、それをもとに建築の設計、施工から維持管理までのあらゆる工程のシミュレーションを行うシステムのこと。

現在、桑原組では**施工力の強化**に向けて、BIMに力を入れています。桑原組ではいち早くBIMを導入し、施工計画にてBIMを活用した計画図面を通して、お客様との情報共有を深めています。この度、技術向上の為、東京の協力会社であるオアシス・イノベーション様へ、新入社員が研修に行きました。実際の現場に同行して見学することでBIMの操作技術や解体に関する知識等を学びました。

今回の研修で学んだこと

1, BIMソフトの操作技術
ARCHICADというBIMソフトに関して研修前には知らなかったより細かい表現方法、データを統合したり、異なるCADへの互換方法、新たなツールの操作方法などを学びました。

2, 解体の知識
講義を受けるほか、実際に現場に同行して解体工事の知識を増やしていただきました。現場で作業員の方がどのような動きをしているのかを把握することで、より分かりやすい施工計画を作成できるということが分かりました。

3, 施工計画の表現
3Dだけではなく2Dも駆使する表現方法の大成さを学びました。相手先に応じて3Dを多く記載するのか、2Dを多く記載するのかを使い分けることが出来るようになりました。

BIM研修を終えた黒川の感想

オアシス・イノベーション様の計画書を用いて学ぶことで、3Dだけではなく2Dの重要性や表現を学ぶことができました。初めての東京研修で沢山の名所を訪れ、広島では見ることができない解体方法の現場に同行させてもらい、BIMの技術だけではなく人生経験としても、有意義な時間でした。

